便利になります！がん検診

～複合集団がん検診がスタート～

平成24年度から市が行う検診のうち、胃がん・大腸がん・肺がん検診が１日で全て受診できるようになります。
受診しやすくなったがん検診を、ぜひ受けてください。

問い合わせ　健康推進課　中村　☎㉓0024

新しく導入された検診車（左）との２台体制で検診を行います

3人に1人が「がん」で

日本人の死亡原因の第1位は「がん」です。厚生労働省の人口動態統計によれば、平成22年にがんで死亡した人は約35万3000人で、3人に1人はがんで亡くなっていることになります。本市も例外ではなく、図のとおり平成22年度の年間死亡者数の29・4％（165人）が、がんで亡くなっています。

検診による早期発見が大切

がんの怖さは、自覚症状がないところです。がんと診断された人の約70％が、自覚症状が出るまで「がん」と気付かなかったという、厚生労働省のデータもあります。

しかし、がんは早期に発見できれば治癒の望める病気です。特に、胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの5つのがんは、それぞれ特定の方法で行う検診を受けることで早期に発見でき、さらに治療を行うことで死亡率が低下することが科学的に証明されています。

検診による早期発見が大切といわれる理由は、ここにあります。

1日で3つのがん検診が終了

がんの部位別の死亡順位は表のとおり、男女ともに肺がん・胃がん・大腸がんが1位から3位を占めています。

市では、この3つのがん検診の受診率向上を目指し、今年度から複合集団がん検診を開始しました。検診の委託先である榛原総合病院に新しい検診車が導入され、今まで実施時期が異なっていた3つのがん検診が、1日で受診できるようになりました。

新しい検診車ではデジタル撮影により、胃部と胸部のレントゲン写真を今まで以上に鮮明に撮影できます。

新しい検診車と従来の検診車（水色のバス）の2台で、相良地区と榛原地区を日替わりで巡回し、検診時期は6月から11月までとなっています。

3つのがん検診は、午前中で全て終了します。午後は、小回りの利く従来の検診車が地域の公民館などへ出向き、肺がんと大腸がんの2つの検診を追加で行います。

電話1本で予約ができます

これから検診を希望する人は直接、同病院の健診センター（検診専用ダイヤル☎（22）6144）へ電話で申し込んでください。

また、受診日を変更したい場合も、同センターへ直接電話してください。

受診しやすくなりました

■当日に追加受診が可能

検診当日の申し込みで、ペプシノゲン検査や前立腺検査などを追加受診することができます。

また、事前に申し込みをしていなかったがん検診を追加で受診したい場合も、当日の申し込みで受診が可能です。

■採便キットは郵送で自宅に

今まで健康推進課の窓口で購入しなければならなかった大腸がん検診の採便キットは、受診券と一緒に郵送で自宅に届くようになります。

検診会場で便を提出する際に、料金をお支払いください。

■受け入れ体制が充実

受付や案内のスタッフが増員されます。

待ち時間の短縮や、高齢の方には受付場所から検診車までスタッフが付き添うなど、サービスが向上します。

あなたの健康を守るために

「時間がなかった」「面倒だから」「健康に自信がある」などの理由で、受診をしない人も多いのではないでしょうか。

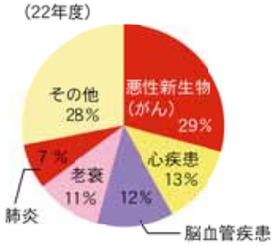
しかし、生涯のうちにがんにかかる可能性は、男性の2人に1人、女性の3人に1人と推測されています。

あなたのため、そして大切な人たちのためにも、年に一度の健診を受けてください。

■がんの部位別死亡順位（22年度）

	1位	2位	3位
男性	肺 23.8％	胃 15.6％	大腸 11.4％
女性	大腸 14.4％	肺 13.7％	胃 12.1％
男女計	肺 19.7％	胃 14.2％	大腸 12.6％

■牧之原市の死因別死亡割合（22年度）



資料：「平成22年度人口動態統計」

■検診の種類

検診名	対象年齢	検診内容	料金
胃がん検診	35歳以上	バリウムを飲んで胃のレントゲン撮影	1,900円
ペプシノゲン検査	胃がん検診の受診者	初期の胃がん、萎縮性胃炎の有無を調べるための血液検査	2,100円 ＊当日申し込み
ヘリコバクター・ピロリ菌検査	ペプシノゲン検査の受診者	ピロリ菌抗体の有無を調べるための血液検査	1,050円 ＊当日申し込み
前立腺検査 ＊胃がん検診時に同時実施	50歳以上の男性	前立腺がん腫瘍マーカーPSA値を調べるための血液検査	2,100円 ＊当日申し込み
B型・C型肝炎ウイルス検査 ＊胃がん検診時に同時実施	40歳以上で過去に同様の検査を受けていない人	肝がんを予防するための血液検査（ウイルス抗原のチェックを行う）	1,300円 ただし40・45・50・55・60歳の人は無料
大腸がん検診 ＊胃・肺がん検診時に提出	40歳以上	２日分の便を容器に取り、潜血反応を検査	1,000円
肺がん検診（胸部レントゲン検診）	40歳以上	胸部エックス線の間接撮影	無料
肺がん喀痰検査	肺がん検診の受診者	当日購入した容器に３日分の痰を取り、後日提出	1,000円 ＊当日申し込み

検診の申し込みは健診センターへお願いします　～申し込みから受診までの流れ

申し込み

▶まだ申し込みをされていない人は、直接、榛原総合病院健診センターへ電話で申し込みをしてください。なるべく早めの申し込みをお勧めします。

受診券が届いたら

▶受診券に記載されている日時、会場で受診してください。
（同病院の診察券をお持ちの人は、必ず持参くださるようお願いします）。
▶日程変更を希望する場合は、健診センターまで必ず連絡してください。
▶大腸がん検診を申し込んだ人には、受診券と一緒に採便キットが郵送されます。
２回分の便を取り、受診当日に会場までお持ちください。

がん検診受診率50％達成を目指すイメージキャラクター

検診当日

▶受付にて検診項目の確認、オプション検査の追加、料金の支払いを行います。
▶胃がん検診と肺がん検診の両方を受ける場合は、必ず肺がん検診から行ってください。
（肺がん検診を後で行うと、バリウムが胸部レントゲン写真に写ってしまいます）

検診終了

▶受診した検診全ての結果が記載された通知が、検診日から約３週間後に自宅へ郵送されます。
▶結果を健康手帳に記入しておきましょう。

■問い合わせ・予約先　榛原総合病院健診センター　☎㉒6144

保健師からの一言

受けやすくなった検診をご利用ください

健康推進課
都築理恵子（つづき） 保健師

平成23年度の市のがん検診受診率は、胃がん13.2％、大腸がん17.6％、肺がん36.9％と、県が目標とする受診率50％には、まだまだ程遠い数値となっています

市では、１人でも多くの皆さんに検診を受けてもらうため、24年度から検診の体制を大きく変更しました。新しくなった検診車の車内は広く、快適に検診を受けることができます。受けやすくなったがん検診を受診して、健康な体を維持しましょう。

■市のがん検診受診状況（23年度）と申込状況（24年度）

検診名	23年度受診率	24年度申込率
胃がん	13.2％	19.1％
大腸がん	17.6％	25.6％
肺がん	36.9％	41.7％
子宮がん	25.8％	24.3％
乳がん	26.6％	27.3％